

第 28 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会
委員からのご意見等と事務局の回答

1. 経過報告(議事概要及び資料1)

- ・活用種別ごと実績につきまして、過去の委員会でも話題になりましたが、近年は大半が土木工事等の入札目的で、イベント、商品その他への活用が低調に推移しています。様々な外的要因があり、また普及・啓発などに向けた事務局の努力は高く評価いたしますが、一層の工夫が必要と考えます。
- ・研修会の開催状況について、with コロナ社会となって2年を迎える中で、対面のみを想定した研修会開催の姿勢であれば対応不十分かと思えます。(オンライン会議型だけでなく、オンデマンド型など、対応されてはどうか。対面型を実施する形であっても、受講者の増大が見込めるといふ有益性がある。)

【事務局からの回答】

制度の普及啓発については、実施方式を限定せず様々なアプローチを試みていきます。なお、令和4年度は、高知県環境計画推進課の開催するオンラインセミナーとの連携や、パンフレット等の普及啓発ツールのリニューアルなど、カーボン・オフセットの周知に向けて取組を進める予定です。

- ・資料1 地域版の各プロジェクトの無効化量について、量的にも構成比的にもかなり幅がありますが、無効化が進んでいるプロジェクトとそうでないプロジェクトとの間で、推進の取り組み自体(PR活動など)に差があるのでしょうか。

【事務局からの回答】

無効化実績については、各プロジェクト事業者と元々つながりがある企業等が購入する案件が多く、このつながりが無いプロジェクトについては無効化量が伸びていない状況にあります。

なお、自社の活動に係る取組としてクレジットを活用するケースもあります。

2. 高知県オフセット・クレジット認証運営委員会設置要綱及び高知県オフセット・クレジット認証センター設置要綱の更新(資料2)

- ・内容は適切に処理されており、意見等はなし。

3. 持続性確認結果・森林管理プロジェクトに係る特別措置について(資料3)

- ・登録された事業者から提出された文書、書類等に不備がなく、対象森林に異常がないことについて確認されており、意見等はなし。

4. 高知県版 J-クレジット制度 変更・更新について(資料4)

- ・内容は適切に処理されており、意見等はなし。

5. 高知県版 J-クレジット制度 制度文書の改定について(資料5)

- ・実施規定 Ver.7:p8 変更箇所の「...見なされない。」ですが、実施規定内の他の箇所 p8 の 2.2.5 で「...みなす。」という表現がありますので、漢字表記にするかどうか統一されてはでしょうか。

また、p17 の 2.3 の上にある空白部分は削除できませんか。p39 の施行日に関する記述で、不要な改行が出ていますので、修正をお願いいたします。

【事務局からの回答】

改定済の報告でしたので、次の制度文書改定時に、ご指摘いただきましたとおり修正いたします。